

栄養委員会

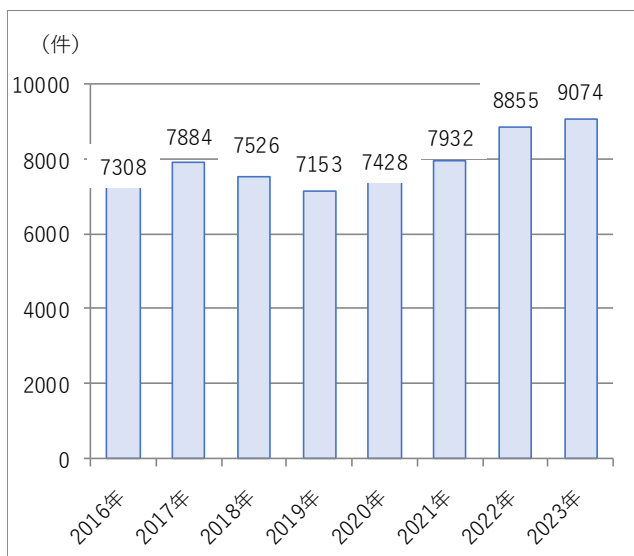
委員長 塚田 暁

概要

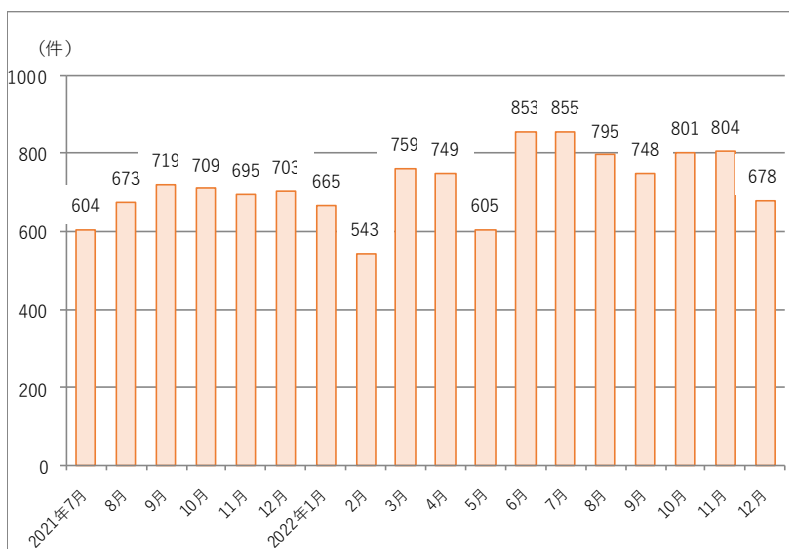
栄養委員会の構成メンバーは、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、言語聴覚士、SRL、aim サービススタッフです。栄養委員会では、主に栄養サポートチーム（NST）活動および病棟での日々の栄養サポートの実態報告や栄養サポートに関する問題の共有を行っています。

栄養サポート加算算定数

医師、看護師、管理栄養士、薬剤師が構成メンバーとしてチームで栄養サポートを実施することで、栄養サポート加算が算定可能となります。栄養サポート加算算定数は、2023年は9,074件で、月平均は756件でした。昨年の8,855件（月平均738件）に比べ増加傾向でした。栄養サポート加算算定数は、病床稼働率や在院日数により変動があるが、年次推移では2019年以降は毎年増加傾向であり、積極的に栄養サポートが必要な患者が増加していることが考えられます。



年間 NST 加算数の推移



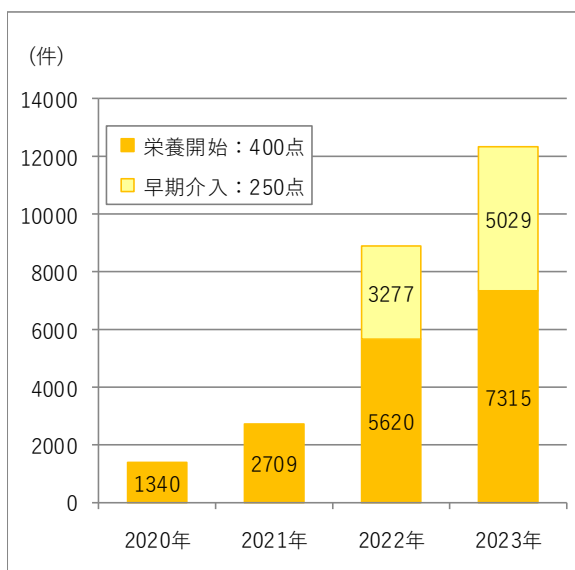
月間 NST 加算数の推移

早期栄養介入管理加算

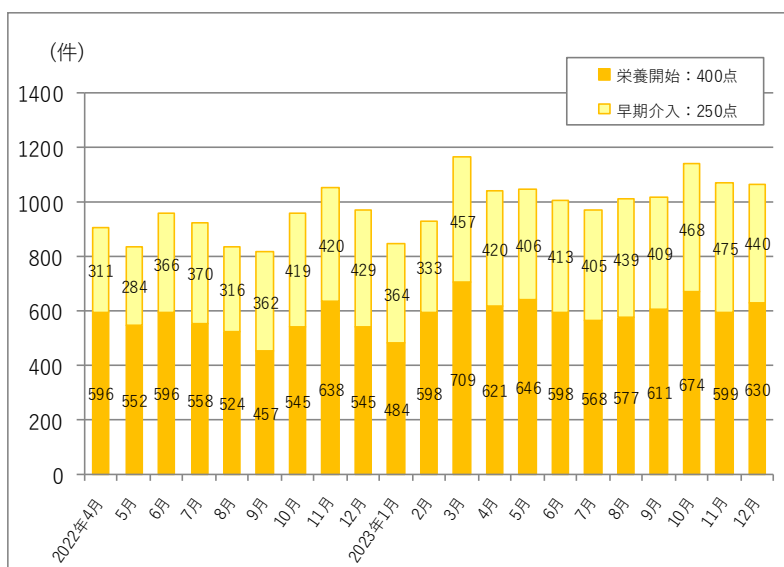
2020年4月より、早期栄養介入管理加算の算定を開始しました。2022年4月から、対象病棟が拡大し特定集中治療室（ICU）に加え、救命救急病棟、ハイケアユニット（HCU）、脳卒中ケアユニット（SCU）が対象となりました。また、入室48時間以内に管理栄養士が介入することで250点が算定でき、栄養が開始された場合400点の加算算定が可能となりました。

当院では、集中治療室に管理栄養士が常駐しており、早期からの栄養介入を実施しています。特にICUでは毎朝、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士などの多職種による回診

を実施しており、治療方針や栄養管理、薬剤管理、リハビリテーションについて情報のすり合わせを行なっています。



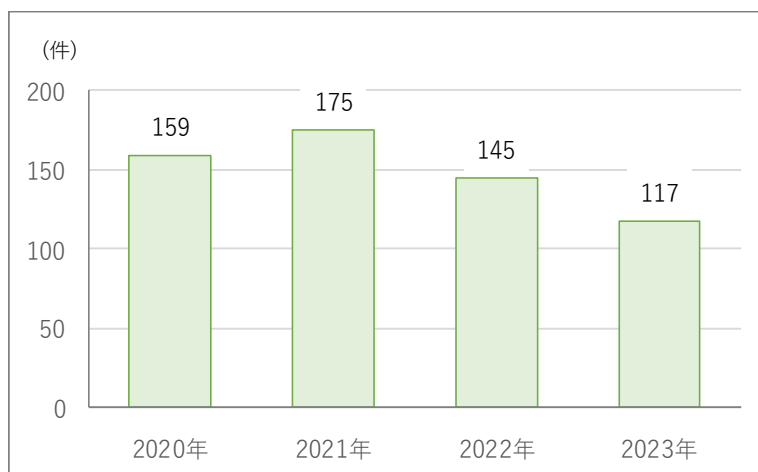
年間早期栄養介入管理加算数の推移



月間早期栄養介入管理加算数の推移

退院時共同指導 2

2020年4月より退院時共同指導2の加算算定を開始した。他職種と共同し必要な患者に対して、算定を行なっています。



退院時共同指導 2 加算算定数

研修・見学者

臨床栄養部では、院外から臨床栄養研修や NST の見学を積極的に受け入れています。当院の栄養サポート研修は5つあり、研修・見学者の希望に応じて対応を行なっています。例年は、管理栄養士養成施設の学生を含め100名以上の研修・見学者を受け入れていましたが、2020年よりCOVID-19感染拡大のため、研修・見学の受け入れを一時的に制限しました。現在は研修・見学の受け入れ制限を解除しており、2021年の研修・見学者は36名の受け入れでしたが、2022年は56名、2023年は86名と増加傾向です。

また、当院では、2012年より「近森病院 NST3ヶ月研修」を実施しています。他病院の管理栄養士が当院での3ヶ月の研修を経て、当院のチーム医療のシステムの理解と実施、NSTに必要な臨床的な栄養知識の習得、医療専門職としての医療人の常識の取得を目的としています。2022年は研修者がおりませんでした。2012年の研修開始からこれまで計30名の修了者を輩出しています。

さらに、2023年より日本臨床栄養代謝学会のNST専門療法士認定教育施設に認定され、認定教育施設臨床実地修練（40時間の臨床実地修練）の受け入れを開始いたしました。院外より9名の方の研修を受け入れました。

研修・見学者数

研修		見学	
NST 専門療法士研修（40時間研修）	9	管理栄養士	19
NST3ヶ月研修	0	学生	54
臨床栄養研修（病態栄養学会認定）	4	看護師	0
		薬剤師	0
		医師	0
		その他	0
合計	13	合計	73
研修・見学者総数			86